

4/15

平成9年(1997年)
No.644

むこう

広報

4月23～29日
みどりの週間



増やそう ろおいとやすらぎ伝える 身近なみどり

●発行 向日市役所(京都府向日市寺戸町中野20) ●編集 秘書広報課 ◎電話 075(931)1111

桜満開 春は心をうきうき させてくれる ようです

桜花らんまん。4月5日、6日の両日恒例の「桜まつり」が向日神社で開催されました。2日ともあいにくの天候でしたが、空の雲を桜の木々に付けたような花の下では、祭りに訪れた家族連れやカップルは春の一日を満喫しました。岡崎市長による植樹祭で幕を開けた桜まつりは、境内中央の舞楽殿で練り広げられる「かぐや太鼓」の演奏などのアトラクションや参道から本殿へ練り歩く稚児行列で盛り上がり、あちこちで春の宴を楽しむ光景が見られました。また、静かな琴の演奏が流れる中、お茶会が行われ、春を飾るにふさわしい催しとなりました。



気持ちのいい季節が訪れました。出会いの春は、向日市にも、多くの贈りものを届けてくれました。咲き誇る桜、海を越えた友人、先人の遺産、来るべき若人の祭典等、一つ一つが春の一コマを形作ってくれているようです。

春らんまん



歓迎式で挨拶するサラトガ市のモラン市長(向日市民会館)

海を越えて 友人が やってきました

姉妹都市米国カリフォルニア州サラトガ市の友好訪問団が、4月2日、本市を表敬訪問しました。歓迎式では、岡崎市長とモラン市長が固い握手をし、末永い友好交流の絆を誓い合いました。



「宝輪遺構」の現地説明会に詰めかけた考古学ファン(4月5日、鶏冠井町地内)

すばらしい 遺構が みつかりました

鶏冠井町の大極殿跡南側で、天皇が正月に行う儀式で使ったとみられる「宝輪(ほうどろ)」の柱跡遺構を発見しました。奈良平城京に次ぐ出土で、大極殿の発掘に匹敵する重要な考古資料です。

風のにれ 君の声援 君の汗 京都総体に集う若者を迎える 準備が進んでいます

あと4ヶ月後に迫った「京都総体」。本市では、体操競技、新体操、自転車(トラック)の3競技が開催されます。この総体気運を盛り上げる啓発看板が、4月1日市内3駅に設置されました。JR向日町駅では、向日町駅長をはじめとする関係者により看板除幕式が行われ、「成功させよう 京都総体」と大きく書かれた啓発文字が目見えました。また、4月5日、桜まつり会場では、100日前を記念して高校生PR隊による街頭啓発などが行われ、若人の祭典を彩りました。



高校生PR隊と飾花をする岡崎市長(桜まつり会場)



京都総体の啓発看板を除幕する関係者ら(JR向日町駅)